


















SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 博陽工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。


















(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
																																	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・年度初めに開催される戦略説明会にて年度の計画や方針を社員に説明している。この場で会社のあるべき姿を従業員と共有している。								8	9									17										
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則に法令遵守について記述している。 ・法令遵守が事業の基本であるとの認識からその重要性を社員に周知している。 ・社員向けに研修を実施し、啓発を行っている。																		16										
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・法令遵守の中で公正な取引についても取り組んでいる。 ・社員向けに研修を実施し、啓発を行っている。										10								16										
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・総務部長を担当者として外部からの問合せに対応している。 ・部署、現場での責任者は、常にリスクを意識し、定期会議や朝礼などでメンバーへの意識付けを図っている。																			16									
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・他社の特許、商標、著作権などの知的財産を冒さないように常に注意している。 ・自社の権利も外部に漏れないように社員に周知するとともに、アクセス権を設定して保護している。								8.2 8.3	9									16										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・情報の取り扱いについては、外部への持ち出しを禁止するなど規定がある。 ・マイナンバーはじめ個人情報に関しては取り扱う社員を限定し、アクセス権を設定している。																			16									
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・各社で実施される安全大会や懇親会へ積極的に参加等、発注元、ゼネコンとのコミュニケーションを積極的に行っている。 ・地域住民の声は真摯に受け止め、経営層にも届くよう社内のコミュニケーションにも努めている。																			16 17									
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10						12	13	14	15	16	17					
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●														9							11			13.1		16	17			
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●														8	9												17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2									5								8				12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則に差別やハラスメントの禁止について定めており、発生しないよう定期会議や朝礼などで啓発を図っている。 ・相談窓口を設置している。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3													16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎月安全衛生委員会を実施し、社内外で発生した事項を共有し、改善提案が有ればすぐに対応している。 ・交通安全対策として、アルコール検知器を導入して、運転前、帰社後のチェックを確実に実施している。				3						8.8																		
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・法律に則り、従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。						5.5					8.5			10.2 10.3														
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革として、労働時間の短縮や、フレックス・在宅ワークの仕組みを導入している。 ・法律に沿って、残業時間の管理、有給休暇の取得奨励をすることで、社員の健康増進、家事や育児への環境を作っている。				3			5.5				8.5 8.8		10.3															
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・職種に必要な資格の取得を奨励しており、就業時間内での学習を認め、経費支援を行っている。 ※AW認定試験、建築施工管理技師 ・技術職は、保有資格により給与に反映されている。						4	5.5				8	9																
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断は会社で経費補助をしており、毎年受診するよう実施の登録で管理している。											8															17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・建設業界は人手不足であり、最も大切なことは「人」への投資だという考えのもと、高齢者の雇用継続や女性の採用に取り組んでいる。					4.4	5.1 5.5					8.5		10.2 10.3													16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェビナー等導入している。	●		・働き方改革としてフレックスやテレワークの仕組みを導入している。 ・集まるための打合せはオンライン会議を使用し、外出先から情報検索ができるようにして外出先でも業務ができるようにしている。											8	9.1		11	12													
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・Office365やクラウドを採用し、どこからでも必要な情報にアクセスできる環境を構築することで、業務の効率化、管理職と部下とのマネジメント強化につなげている。 ・社員へPC、モバイル機器を配付し、テレワーク、直行直帰の働き方を推進している。											8	9.1		11	12													
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●														3	4							8	9						12	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 博陽工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事業系廃棄物は免許を持った業者と契約し、適切に処理している。 ・事業から排出される有害化学物質も適切な管理と専門業者による処理をしている。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・EXCELにより自社のエネルギー使用量を把握している。 ・オフィスに省電力型エアコン導入やLED照明を導入し、節電に取り組んでいる。 ・工場の照明をLED照明に入れ替えている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートにより温室効果ガスに換算し、排出量を把握している。 ・オフィスに省電力型エアコンや、LED照明を導入し、工場もLED照明に入れ替えることで間接的にCO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・社有車は5台をハイブリッド車に入れ替えている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業で排出されるゴミは分別し、適切に処理を行うことで、環境（生物多様性や生態系）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 ・事業所や工場周辺の緑地や水辺の整備を行い、生物の生息・生育地の創出、破壊防止に取り組んでいる。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・使用してボロボロになった作業着を防災用品業者に回収してもらい、リサイクルに回している。 ・事務所では再生用紙やエコ商品の利用を推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・100%地下水を利用している。 ※熊本県による定期的な検査を受けている。 ・くまもと地下水財団に加入し、水質保全や環境調査活動に参加している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・事務所で使用するコピー用紙や文具などはグリーン購入商品を優先している。 ・資材の購入は、無駄を出さないよう必要な量を購入し、使用後にリサイクルできる包装材、材料に配慮している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15			17
	30	【緑の保管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・事務所の壁面緑化や敷地内の植栽に取り組んでおり、夏場はゴーヤを壁面に、敷地内は緑豊かにしている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 博陽工業株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・鉄骨などの原材料にはミルシート（証明書）が付いているものを使用している。 ・自社の安全品質部の専門員が、「安全面」と「品質面」で検査している。 ・ゼネコンによる製品検査を受けている。			3.9								9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・工場内は、働く者に分かりやすい表示（看板、文字の大きさ）や、水滴が発生する床には滑り止めをするなど配慮している。											9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3	2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7						12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4								8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・熊本法人会、植木町商工会、山鹿市法人会、警察友の会の会員として活動している。 ・植木町夏祭りの協賛を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事務所には、防災備蓄や防災グッズを常備している。 ・定期的に消防訓練を実施している。				4									11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・AED(自動体外式除細動器)を設置し、地域の方にも開放している。 ・災害時には、広い敷地を活用し、避難所として開放している。 ・地下水を利用しており、災害時には地域の方に開放している。	1.5			3	4							10.2	11.5			13.1			16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●													9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地元の中학생、高校生、大学生のインターンシップを、積極的に受け入れ、仕事の理解につなげている。 ・地域の学校と連携し、企業説明会や勉強会を行っている。				4						8.6		10.2									17		
49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・県内の高卒者を毎年2名採用するなど、地元の学生、若者を積極的に雇用している ・県内の大学や高校と連携し、企業説明会を実施したり、参加している。					4.4						8.5	8.6									17		
50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3	4.4	4.5				8.6		10.2		12	13	14	15			17		

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。